

Dynamics 365 Project Operations

プロジェクト損益の見える化による経営品質向上

- 富士フイルムPBCでの社内実践事例 -

旧HOYAデジタルソリューションズ、旧PBC（パシフィックビジネスコンサルティング）の2社を統合したノウハウをソリューション化。見積から実績までのデータを可視化し、多様な分析を可能にします。

ソリューションの提供価値

1

プロジェクト・会社損益を実績だけでなく見込みまで見える化



自社導入によって洗練された分析指標でプロアクティブな経営判断、要員配置が可能になります。

2

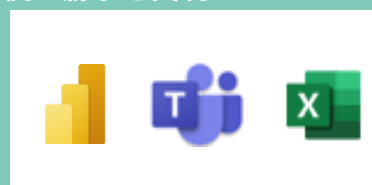
レポートの自動化、リアルタイム化



報告のための集計作業が不要になり、いつでも最新の情報を確認できます。

3

Power Platform、Teamsを活用することで高い操作性、使い勝手を実現



毎日の工数はOutlookと連携して一括で登録できます。また見積もり承認などはすべてTeamsで実施できます。

各職層に合わせた課題を解決します

経営陣

タイムリーに経営数値の予実と目標との乖離を確認して、適時必要な施策を打ちたい。

部門長

効率の良い人材活用のため、人材の繁忙状況をすぐに確認して、最適な人員配置につなげたい。

プロジェクトマネージャー

プロジェクトの進捗状況と、問題が起きている個所をタスクレベルで確認して、具体的な対応策を検討したい。

一般社員

プロジェクトの損益状況や、自身が担当しているタスクの工数消費状況を意識した活動ができるようになる。

状況に合わせた4タイプの導入方法

まずは工数管理だけから簡単に始めることも可能です。

	QuickStart →		高度な原価管理
提供価値	①まずは工数登録 だけ実施したい	②原価の見込みを 把握したい	③見込みだけでなく 実績も管理したい
顧客管理		他システムから連携	他システムから連携
見積もり管理		○	○
受注管理		○	○
プロジェクト管理		○	○
工数管理	○ ※1	○ ※1	○ ※1
請求管理		○	○
従業員（BP含む）管理		○	○
製品管理		○	○
プロジェクト・会社損益		見込みまで、実績は対象外	実績含む

※1 専用のPowerAppsアプリ

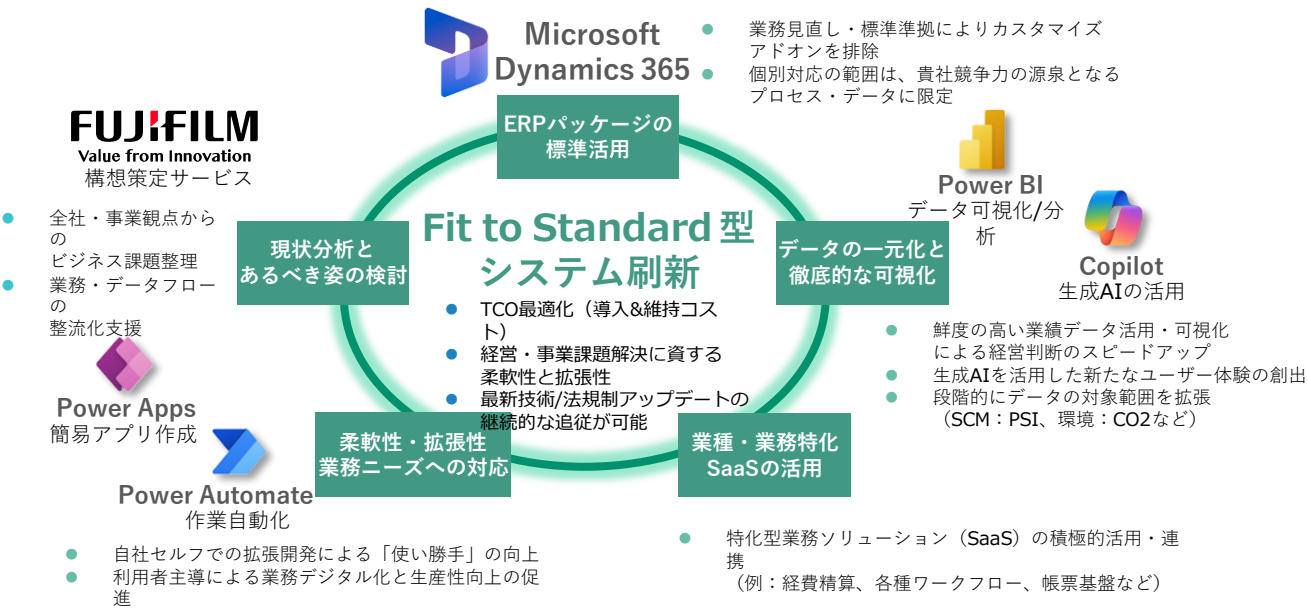
導入の進め方と期間

おおよその期間はそれぞれ以下の通りです。

- | | |
|-------------------|-------|
| ①まずは工数登録だけ行いたい | 1か月 |
| ②原価の見込みを把握したい | 6か月 |
| ③見込みだけでなく実績も把握したい | 10か月～ |

富士フイルムグループが提唱するDXコンセプト - Fit to Standard

Fit to Standard 型のシステム刷新を通じて、クラウドアプリケーションの特長を引き出し、TCO最適化・柔軟性/拡張性・最新技術/法規制への追従が可能なERP環境の実現をご提案します。



FUJIFILM

富士フイルム PBC株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿5丁目1番1号 新宿ファーストタワー11階

HP: <https://www.fujifilm.com/fbds/> Mail: shm-fbds-contact@fujifilm.com